公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 2024 年度第2回理事会 議事録

1. 日時

2024年7月25日(木)15時30分~17時30分

2. 場所

札幌市立大学 会議室(札幌市中央区南 1 条西 6 丁目 20-1 ジョブキタビル 9 階) およびオンライン (zoom)

3. 出席者

出席者:松澤、白川*、高橋、大宮、小松*、永田*、杉田、西田*、原田(康)*、 原田(裕)*、渡邊、大鐘*(12 名)

委任状:齋藤、澤田、八久保、箕輪、桑原(5名) (敬称略。*オンライン参加) ※進行:高橋副支部長 記録:大宮

4. 議事

- (1) 2024 年度北海道支部総会議事録と第1回理事会の議事録の確認(報告) 小松理事より、総会と第1回理事会の議事録の説明が行われた。
- (2)評議員の交代について(報告) 小松理事より、総会以降に発生した評議員の交代について説明が行われた。
- (3)雪氷災害調査チームの活動について(報告・審議)

原田(裕)理事より、雪氷災害調査チームの 2023/24 冬期の出動と今後の予定が報告された。第32回講演会「雪崩から身を守るために」において、日本雪氷学会北海道支部が北大山スキー部、雪崩事故防止研究会とともに主催者となることについて承認された。

(4)研究発表会(報告・審議)

小松理事より、研究発表会の参加者数、発表題数、次年度の予定などが報告された。 次年度の研究発表会は、5/23(金)~24(土)に、かでる2・7で開催予定であること が報告された。

(5)サイエンスパーク 2024 の参加について (報告)

大鐘理事より、今年度のサイエンスパーク(8/9 開催)への参加内容について報告があった。参加に向け、ドライアイス(7kg)等の消耗品を購入予定である旨が報告された。

(6)地域講演会の実施について

原田(康)理事より、今年度の地域講演会(10/26 開催)の準備状況について報告がなされた。小樽市にある理研興業株式会社にて実施予定であり、小樽市に後援を依頼予定である旨、報告された。

(7)「北海道の雪氷」の発刊準備報告(報告)

西田理事より、現在の進行状況について説明があった。全32編の論文を受領済みで

あり、9月上旬には「北海道の雪氷 No.43」を HP で公開予定である旨、報告された。

(8)今後の各理事の業務分担について(報告・審議)

現在、研究発表担当理事が1名不足している状況にある。その対応策についての協議がなされた。

(9)2026 年雪氷研究大会の開催都市について 北見市を第一候補に、調整することが決まった。

(10)その他

次回理事会は11月頃を予定する。